

111章 とげ (アル・マサド)

[111:0] 慈愛深き慈悲深い神の御名において

[111:1] 有罪なのはアビー・ラハブの行い そして彼は有罪宣告である。*

*111:1 アビー・ラハブはモハメッドの叔父そして反対派のリーダーだった。彼の妻はモハメッドと信者達の死刑の運動を遂行した。とげの綱というのは、すべての天国と地獄の表現のように、寓話である。

[111:2] 彼のお金そして彼が成し遂げたどんな事も決して彼を助けることはないだろう。

[111:3] 彼は激怒した地獄を招いたのである

[111:4] 迫害を指導した彼の妻も

[111:5] 彼女は、首にとげの綱を巻かれるだろう（復活する）。

この章までの**神**の累積回数＝

2696

この章までの**神**がでてくる節の番号の累積合計＝

11820